



キーン・ソード23で共同で一体で訓練する陸上自衛隊と米陸軍の特殊作戦部隊=11月17日、青森・三沢対地射爆撃場（米国防総省映像情報配信サービスDVIDS）

日米特殊部隊が戦闘訓練

青森共同で対地攻撃を想定

日米合同統合演習
「キーン・ソード23」
(11月10～19日)で米軍と自衛隊の特殊作戦部隊が共同で三沢対地射爆撃場(青森県三沢市、六ヶ所村)で戦闘訓

練を実施していたことが7日、分かりました。相手国の支配地域深くに潜入して作戦す

る日米の特殊作戦部隊の共同訓練が公表されるのは異例。岸田内閣が狙う「敵基地攻撃能力保有を「日米の軍事

・実力組織が先行して具体化するもので、日本国が支配地域で、軍事拠点の攻撃・制圧、要人の拉致・暗殺など危険な任務を実施する部隊です。

訓練の実施は、三沢基地(三沢市)の米空軍第35戦闘航空団の広報が5日付ニュースに掲載しました。米陸・空軍の特殊作戦部隊、

陸上自衛隊特殊作戦群

ました。

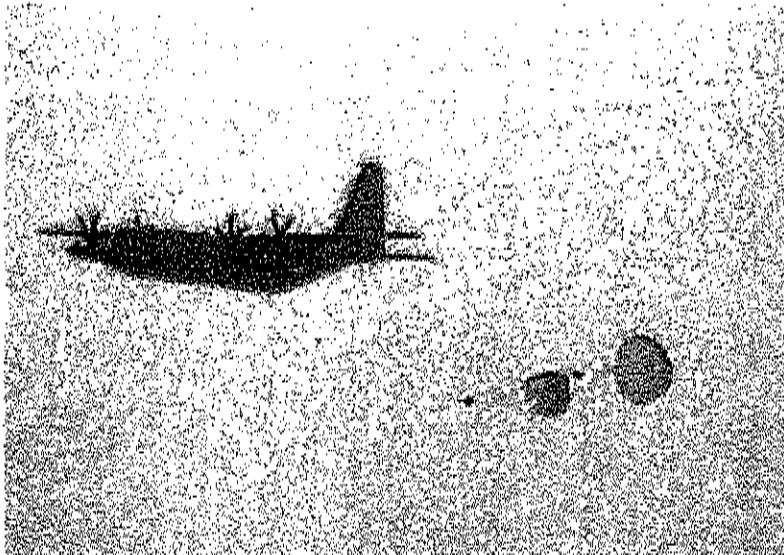
ました。

米太平洋特殊作戦軍のジョンロギー・ウイリアムズ司令官は「米軍と日本の自衛隊の指導者はキーン・ソード23中、三沢対地射爆撃場できわめて重要な訓練のために連携した」(同ニュース)と述べました。

演習の監視活動を続ける東京・羽村平和委員会と京都平和委員会によるAC(合末端攻撃統制官)によるAC(合末端攻撃統制官)と陸自隊員が、米空軍A-10C特殊攻撃機からの火力支援を要請するなど、日米共同で対地攻撃の訓練を実施していました。

各日ごとに横田基地を離陸し、三沢対地射爆撃場で長時間旋回飛行し、横田基地へ帰投していました。

12/18 3.7.8



米軍機から投下されるパラシュートをつけた物資=7日、沖縄県うるま市

米軍パラシュート降下

沖縄・うるま市 県は中止要請

米軍は7日、沖縄県
うるま市の海部(つり
いのまち)島沖の津堅島訓練
場水域でパラシュート降下訓練を実施しました。沖縄県は7日に防
衛省沖縄防衛局を通じて同訓練の中止を要請していましたが、米軍
が強行しました。

7日午後の時から一
時にかけ、米軍機が津
堅島沖上空で旋回を繰
り返し、4回にわたり
物資を投下しました。
津堅島訓練場水域で
は、重大な事故につな
がった。

は、漁船などが頻繁に
往来し、沖縄本島と津
堅島を結ぶ定期船も航
行しています。パラシ
ュート降下訓練の実施
した。一方、うるま市
は、これまで反対して
いましたが、中村正人
市長が同訓練に反対し
ない方針へと転じてい
ます。